《創立５８周年》　～　にこにこ　はきはき　きらきら　～

小 東谷山通信

鹿児島市立東谷山小学校　全校児童８３６人　令和８年４月３０日発行

〒891-0112 鹿児島市魚見町 124-1　<Tel>099-268-5141　<Fax>268-5142　<Mail>s61-hitani@keinet.com

令和8年度学校経営グランドデザイン

鹿児島市立東谷山小学校

【　学校教育目標　】

たくましく　心豊かで　自ら学ぶ
東谷山の子の育成

キャッチフレーズ
笑顔があふれ 会話のはずむ 楽しい 勉強小学校
～にこにこ　はきはき　きらきら～

経営の基調・基本方針
○公教育の理念
○諸法規，県・市教育行政の重点
○第二次鹿児島市教育振興基本計画
○社会に開かれた教育課程
○教育の動向，将来の展望

○人権尊重の精神
○児童や保護者，地域の実態や願い等
○地域や学校の伝統と歴史の創造的継承・発展

開校時の教育指標
「からだは強く 心ゆたかに 考え深く」

【　めざす学校像　】
～行きたくなる魅力ある学校～
○　生き生きと活動し，活力ある学校
○　自分や友達の「よさ」を大切にし，協力し合う学校
○　環境が整った美しい学校
○　安全・安心で社会に開かれた学校

【　めざす子供像　】
～ひとりでできる　みんなともできる子供～
未来の子　強くたくましい子
豊かな子　明るく思いやりのある子
英知の子　進んで学びよく考える子

【　めざす職員像　】
～信頼される魅力ある教職員～
○　教育公務員としての使命感をもち信頼される教職員
○　絶えず学び続ける教職員
○　健康で明るくいつも児童と共に歩む教職員
○　人権意識を高め，児童の「よさ」を見付け伸ばす教職員

【　経営の重点　】

明日も行きたくなる魅力ある学校づくり
「自分が好き」「友達が好き」「勉強が好き」「先生が好き」「学校が好き」な子供の育成

【　教育活動の取組の重点　】

取組1〔確かな学力を育む〕

☆　特色を生かした教育活動の創造
☆　「知識・技能」の確実な習得(単元テスト8割以上を目指す)
☆　「思考力・判断力・表現力等」の育成
☆　「学びに向かう力・人間性等」(挑戦態力)の涵養

●　考える力を高める児童主体の授業実践
○　「全学級で取り組む『学習のしつけ』」の指導の徹底
○　「東谷山小授業スタンダード」による授業づくり
○　各種学力調査の結果及び改善策の検討・実施
○　学力向上委員会の計画的運営と「スタディーチャレンジ」・学力向上の時間の充実
○　特別支援教育の充実・職員研修の推進
○　家庭学習の質的充実と見届け
○　タブレットの効果的な活用
○　地域の自然・文化，学習支援ボランティアの有効活用

取組2〔豊かな感性と望ましい人間関係を育む〕

☆　人権教育・道徳教育・主権者教育の充実
(規範意識や人権意識，自ら考え・判断し・行動する主権者としての基本的な資質の伸長)
☆　「よさ」を認め合う積極的な生徒指導の推進
☆　いじめ解消100%・不登校の未然防止と解消
☆　年間読書冊数　低120冊，中100冊，高90冊

●　心のこもった挨拶と丁寧な言葉遣い
○　校内人権旬間(年3回)の充実
○　「考え，議論する道徳の授業」の充実
○　一校一改善「5あ活動を5あ自慢に」の推進
○　お互いのよさを認め合う「きらり活動」の推進
○　命の教育と「いじめについて考える日」の充実
○　教育相談の充実(SC・SSW，専門機関との連携)

取組3〔安全・安心で，健やかな体を育む〕

☆　交通事故・アレルギー疾患事故「0」
☆　感染症予防対策，校内事故防止の徹底
☆　疾病治療の推進，う歯治療率8割達成
☆　体力の向上，生活リズムの確立
☆　花と緑が美しく整備された安全な環境

●　安全な廊下歩行
○　PTA・地域の見守り活動との連携及びスクールゾーン委員会の充実
○　アレルギー疾患対応の徹底，全職員の共通理解
○　安全点検，校区危険箇所点検，下校指導の徹底
○　一校一運動の充実「ヒガタニサスケ」
○　徒歩通学「歩育500m」の推進
○　緑化活動の推進
○　整然とした履物(靴箱・トイレのスリッパ)

取組4〔開かれた学校づくりに取り組む〕

☆　保護者・地域と協働する開かれた学校づくり

○　PTA，ひがたにピース，校区コミュニティ，地域学校協働活動推進員との連携
○　学校評価及び学校運営協議会による意見を基にしたPDCAサイクルの推進
○　小中連携研修会及び相互参観の充実
※　共通実践事項の推進
○　保・幼，中との連絡会・交流の充実
○　各種関係機関との連携・情報共有

【教育活動の取組の重点を支えるために】

〔学び続ける職員〕
○　個人テーマの設定と継続した実践
○　校内研修(テーマ研修)の研究・実践の推進
○　人権教育研修(年3回)の充実，人権意識の高揚
○　諸学力検査の分析による授業改善
○　ICTを活用した指導力の向上

〔学校における働き方改革の推進〕
○　定時退庁日の確実な実施
○　衛生委員会の充実，業務改善の推進
○　1action「業務改善チャレンジ8」の推進
○　超過勤務「月30時間・年240時間以内」

【家庭における共通実践事項】

1　家庭学習の習慣化…　家庭学習時間：低30分，中50分，高年70分，(家庭学習の手引き活用)
2　望ましい生活リズムの確立…　早寝・早起き・朝ごはん，眠育：就寝時間　低9:00，中9:30，高10:00
歩育500m，ケータイ等9時オフ，う歯治療80%，ヘルメット着用100%
3　家族や社会の一員としての自覚…　5あ活動，親子読書，一家庭一家訓，家族団らん，地域行事への参加

「家庭における共通実践事項」については、各家庭での取組をお願いいたします。

令和８年度も順調にスタート！

校長　田中　雄志

令和８年度が、140 人の新入生を迎え、836 人（40 学級）でスタートしました。今年度も全職員一丸となって充実した一年となるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校の**学校教育目標は『たくましく 心豊かで 自ら学ぶ 東谷山の子の育成』**です。

これから先の未来は、今以上に予測困難で変化の激しい時代になっていきます。このような未来を生きる子どもたちには、社会の変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合い関わり合いながら、一人一人が自らの可能性を最大限に発揮しよりよい社会と幸福な人生を自ら作り出していくことが求められます。

そのために学校は、子どもたちにとって安全・安心な場所であり、自分の人生を切り拓いていく上で大変重要な学力や豊かな心、たくましい体力等を身に付けるために勉強をするところでなければなりません。

いつの時代も子どもたちは、常に前を向き、明るい未来を夢見ています。そして、社会や人生をよりよいものにしていこうと困難に立ち向かう強さや、多様な他者と協働する優しさなどをもっています。

そんな子どもたちのもてる力を存分に伸ばしていけたらと思います。今年度も学校と家庭、地域が手を取り合って頑張っていきましょう。

雨の多い４月でしたが、校区のあちこちで地域の方々が子どもたちのために安全指導をしてくださっています。子どもたちの笑顔のために熱心に活動してくださっている地域の方々に心より感謝いたします。